令和６年度　　学校図書館全体計画　　江戸川区立南小岩第二小学校

学校教育目標

学校図書館は、教育課程の展開に寄与するとともに、児童の健全な教養を育成することを目的とする。

- 考える子
- 思いやりのある子
- 健康な子

- 児童は読書する意欲が高い。
- 保護者は教育に対して協力的である。

学校図書館の目標

- 本好きな子供を育てる。
- 本で学ぶ子供を育てる。

ねらい

- 学校図書館の活用を通して、自ら学ぶ意欲と態度を育て、生涯学習の基礎を養う。

指導の重点

学校図書館を活用した教科等の学習の充実と情報活用能力の育成を図る。

各学年の重点目標

第一学年	・本を楽しんで読もうとする児童を育てる。 ・本好きな児童を育てる。	第三学年	・いろいろな種類の本をすすんで読もうとする児童を育てる。 ・調べ学習に意欲的に取り組む児童を育てる。	第五学年	・読書の幅を広げ、感動や思いを表現できる児童を育てる。 ・課題解決に向けてすすんで情報収集し、調べ学習に意欲的に取り組む児童を育てる。
第二学年	・本の楽しさが分かり、本を好きになる児童を育てる。 ・自分の世界を広げ、豊かに表現できる児童を育てる。	第四学年	・いろいろな種類の本に親しみ、読書の幅を広げる児童を育てる。 ・調べ学習に意欲的に取り組む児童を育てる。	第六学年	・読書を通して心情を豊かに表現する児童を育てる。 ・学び方を身に付け、課題解決に向けてすすんで情報収集し、効果的に活用する児童を育てる。

具体的な取り組み

各教科について
○学校図書館の図書資料を利用して情報収集をする。
○疑問や課題解決のために図書資料や情報通信ネットワークを活用する。

読書科について
○読書、学校図書館を活用した調べ学習の推進、習慣化を図る。
○小岩図書館との連携。

総合的な学習の時間について
○問題解決のための情報収集の場として活用する。

特別活動について
○学校図書館の利用に必要な基礎的な知識や方法を習得させ、主体的に学ぶ態度を育てる。

特別の教科　道徳について
○教科書等の発展で学校図書館を利用する。
○読書の幅を広げ、豊かな心情を育てる。

家庭・地域との連携について
○学校応援団「読み聞かせ・図書室整備」との連携
○地域の読み聞かせボランティア「ずんずん」の活用
○小岩図書館の活用
○図書ボランティアによるブックトーク

朝読書や読み聞かせ　　ブックトラック配置　　読書週間の充実　　図書環境の整備・充実